

# 岩出市立小中学校「コミスク」通信

第2号 令和4年10月28日 岩出市教育委員会

「天高く馬肥ゆる秋」何をするにも気持ちのいい秋の気候になってきました。

各学校では、ボランティアさんに手伝っていただく活動が活発になっています。活動に伴う必要な物品を購入できるように、生涯学習課で活動費を準備していますので、早めにご相談ください。

11月初旬から各学校で「第2回学校運営協議会」を開催する通知が届いています。11月は学校開放月間になっていることから、授業参観や避難訓練への参加などが予定されています。また、意見交換や協議を行う時間も設定されていますので、短時間であっても地域の課題や学校の課題を出し合って、どのような活動が必要かを話し合う時間（熟議）が取れたらいいですね。市教委担当者もオブザーバー参加する予定ですので、必要に応じてご相談ください。

## 各学校の活動紹介 No.1

## 岩出小学校



1 「折り紙教室」が「ニュース和歌山 No.5354 10月22日号」と「ニュース和歌山 小学生新聞 No.31 2022年秋号」に掲載されました。

### 「地域の人と折り紙」

子どもたちの居場所づくりにと、2年前から地域のボランティアが毎週木曜の昼休みに折り紙教室を開いている岩出市清水の岩出小学校。10月6日は6年生のうち約30人が、色紙3枚を使ってよく回るコマを作った。

内側に向かって何度も折り込み、軸になる部分に手こずる児童もいたが、ボランティアに教わり、時間内に完成させた。丸家絆帆さんは「地域の人と一緒に作りながら、色々な話を聞いてもらえるのが楽しい」と喜んでいました。4年生から参加する川本芽生さんは「いろんな折り方を教わり、昔の文化を感じられておもしろい」とにっこり。初めて体験した坂部渉くんは「不器用だけど、教えてもらったので作れました」とできあがったコマを回して楽しんでいた。

指導した向井佳代さんは「子どもたちがおばあちゃん世代とかかわれる場所。私たちも元気をもらっています」と喜んでいました。（両方の記事を合わせています。写真は取材日のものではありません。）



2 学習支援ボランティアとして大学生に来てもらっています。

岩出小学校では、以前から計画していた「学習支援ボランティア」をスタートさせました。ボランティアとしてお願いできたのは、当校出身で現在県内大学在学中の3回生の学生。高校時代にも夏季休業中の学習支援ボランティアとして参加したとのこと。この日は、3年生の理科の授業で植物観察をする児童たちを支援していました。



## 文部科学省のHPをのぞいてみましょう！

文部科学省が開設するコミュニティ・スクール推進のためのHP「学校と地域でつくる学びの未来」は、行政・学校・企業等の多方面の参考事例が紹介されています。ぜひ、一度のぞいてみてください。

